

循環型社会形成推進地域計画改善計画書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
岩沼市	岩沼市	平成 28 年度～令和 2 年度	H28. 4. 1～R3. 3. 31

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標	現 状 (令和 年度)	目 標 (令和 年度) A	実 績 (令和 年度) B	実績 /目標
排出量	事業系 総排出量	t	t	t %
	1 事業所当たりの排出量	t	t	t %
	生活系 総排出量	t	t	t %
	1 事業所当たりの排出量	kg/人	kg/人	kg/人 %
	合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t	t %
再生利用量	直接資源化量	t	t	t %
	総資源化量	t	t	t %
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh
最終処分量	埋立最終処分量	t	t	t %

※目標未達成の指標のみを記載。

(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成27 年度)	目 標 (令和3 年度) A	実 績 (令和3 年度) B	実績 /目標
総人口	44,242	45,150	43,779	—
公共下水道	汚水衛生処理人口	40,108	40,650	39,816 97.95%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	90.66 %	90.03 %	90.95 % -46.03%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	1,016	1,840	899 48.86%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	2.30 %	4.08 %	2.05 % -14.04%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	1,663	1,780	1,461 82.08%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	3.76 %	3.94 %	3.34 % -233.33%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	1,455	880	1,603 182.16%

※目標未達成の指標のみを記載。

2 目標が達成できなかった要因

公共下水道は、汚水衛生処理人口が未達成であったことや、集落排水施設等・合併処理浄化槽等は、汚水衛生処理人口・汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率が未達成であった。

これらの要因としては、総人口の減少が大きいものと推察できる。総人口は、平成 27 年度が 44,242 人に対して、令和 3 年度の実績では 43,779 人となっており、目標人口を右肩上がりに設定したため、実績との乖離が大きくなった。

3 目標達成に向けた方策

目標達成年度 令和 8 年度 まで

本市では、この浄化槽設置整備事業を、生活排水等による公共用水域の水質汚濁防止、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に資するべく行っている。

今後とも、当該補助制度を対象者に活用して頂き、浄化槽の設置基数の増を図るために、広報等による事業内容の啓発等に努め、積極的に事業推進を行いたい。

(都道府県知事の所見)

合併処理浄化槽等については、浄化槽台帳の不備があったものと推察されることから、正確な浄化槽台帳の整備に努められたい。

合併処理浄化槽の整備区域については、建て替えによる浄化槽新設や既存の汲み取り便槽や単独浄化槽からの転換がないと未処理人口の解消につながらないため、特に転換による合併処理浄化槽の設置基数の増を重点的に取り組まれたい。